

太田市立沢野学校 公開授業 小 総合的な学習

総合的な学習の時間 第5学年 「エイズってなあに？(テレビ会議)」

授業者 太田市立沢野学校 深須 淳代 加藤 弘美
内田 隆浩 富宇賀 優
田中 瑞枝 馬場 昌明

1,本時のねらい

PWA(エイズとともにある人)に対する差別・偏見の実態と、それに負けまいと努力するPWAと彼らを支援する人々の姿を知る。

エイズのメカニズムについて概略を理解し、また、他の地域の児童との交流を通して、エイズについてもっと調べようとする意欲を高める。

2,視聴覚機器の位置づけ

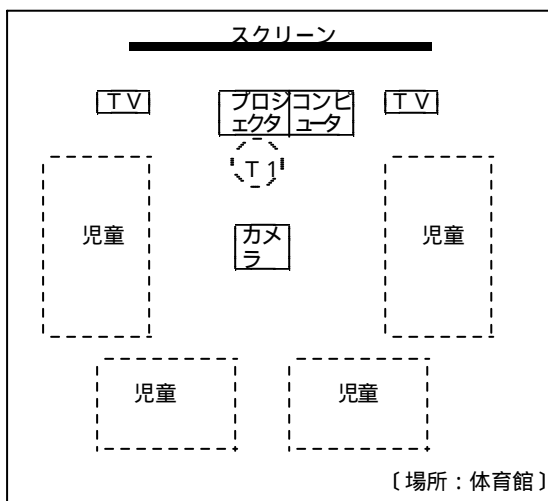
使用機器

テレビ2台、プロジェクタ、スクリーン
コンピュータ、テレビ会議システム機器

授業での使用方法について

- ・映像の中心はプロジェクタ。テレビは1台がコンピュータ用、もう1台は予備として使用。
- ・テレビ会議システムを使用してさいたま市立大宮南小学校との交流学习を行った。

授業での使用場面について



- ・PWA/Hを記録したビデオ(コンピュータに取り込んで編集した映像をスクリーンに映し出す)の視聴。
- ・テロップやエイズウィルスの画像等をコンピュータのプレゼンテーションソフトを使用してスクリーンに映し出す。

- ・交流場面でテレビ会議システムを使用して、大宮南小学校の児童の様子をスクリーンに映し出す。(大宮南小学校にはビデオやプレゼンテーションの映像、沢野小学校のT1の位置にいる教師の姿が映し出される。)



3,授業の概要

〔つかむ〕

- ・これから他校との交流学习をしながら、ある病気について学習していくことを知る。(テロップでビデオを見る視点を示す。)

〔追求する〕

- ・PWA/Hを記録したビデオを見て、偏見や差別の実態とそれに負けまいと努力するPWA/Hと彼らを支援する人々の姿を知る。
- ・プレゼンテーションソフトを使用し、アンケート集計結果やエイズウィルスについて知る。
- ・教師の寸劇からエイズとは免疫機能が働かなくなり、他の病原菌などにより病気が発症しやすくなる状態であることを知る。

〔まとめる〕

- ・エイズについて、わかったことやもっと知りたいことなどをワークシートに記入する。
- ・友達の意見を聞き、調べ学習のテーマ決定の参考にする。(大宮南小の児童の感想も)
- ・今後の予定を聞く。